

授業概要

博物館の行財政、組織や職員など基本的な運営状況を把握した上で、ミュージアム・マネージメントの視点に立った博物館経営の理論と実践を講義する。
また倫理規程や危機管理など、現場に即した学芸員の職務について具体的に解説する。

授業計画

第1回	ミュージアム・マネージメントとは
第2回	博物館の行財政制度
第3回	博物館の組織と職員
第4回	関連団体
第5回	博物館の施設と設備
第6回	博物館の経営① ミュージアムショップとレストラン
第7回	博物館の経営② イベントとサービス
第8回	博物館の広報
第9回	博物館の使命
第10回	博物館の評価
第11回	博物館の倫理
第12回	博物館の危機管理
第13回	博物館のネットワーク
第14回	他機関との連携
第15回	地域社会における博物館
第16回	筆記試験

到達目標

博物館活動について博物館経営の視点から具体的に説明し、博物館スタッフとして様々なサービスを提供する場合と、来館者としてそのサービスを楽しむ場合の、二つの立場を自分の実感として理解できるようにし、学芸員として現場で創意工夫して取り組める資質を養う。

履修上の注意

遅刻・欠席をしない。
博物館概論の知識を身につけておくことが望ましい。
学期中に博物館の個人見学を課す。

予習・復習

授業内で紹介した博物館については常にホームページで確認し、できれば見学すること。

評価方法

学期末試験 80%、受講態度 20%。

テキスト

教科書は特に使用しない。授業内に参考文献をあげる。